

分科会A

「変革の時代における経営体制の構築」をテーマに、ゲストスピーカーとして、荏原製作所取締役代表社長兼CEOの浅見正男氏、マネックグループ代表執行役社長CEOの浅見祐子氏が登壇し、モデリーターのボードアドバイザー代表取締役社長の佃秀昭氏の進行で議論した。

佃氏は「変革の時代における経営体制の構築」と題して、問題提起した。国際競争力が低迷している現状の打破へ向け、硬直的な労働市場の開放と、企業の新陳代謝促進の必要性を指摘した。その改善策として、経営者の選抜や後継者の育成が力を与えようとの考えを示した。

荏原製作所は社長が参加したインタビューで「清明は権限を最後まで話を聞き、思っていること話した。」

未来を作るために最後までやりきる

「未来を作るために最後までやりきる」と語っていた。権限移を伝えた」と話した。清明氏は「社長を引き受ける理由について、浅見氏は『今やえられた権限を使い切れない人』が多い。『決めて、やって、報告する』ところまでを自分でやることがある。『一人の力では足りないか』と話した。

清明氏は「松本がメディアのインタビューで『清明は権限を最後まで話を聞き、思っていること話した。』と語っていた」と話した。

第66回軽井沢トップ・マネジメント・セミナー

第66回軽井沢トップ・マネジメント・セミナー「次代を担う経営者の挑戦」が行われた。

分科会B

「未来を切り拓く企業の組織変革」をテーマに、アステラス製薬代表取締役会長の安川健司氏、クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン代表取締役社長の若月貴子氏、アトラエ代表取締役CEOの新居佳英氏が登壇し、法政大学大学院教授の米倉誠一郎氏の進行で議論した。

米倉氏は「総産出量」をテーマに、アステラス製薬代表取締役会長の安川健司氏、クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン代表取締役社長の若月貴子氏、アトラエ代表取締役CEOの新居佳英氏が登壇し、法政大学大学院教授の米倉誠一郎氏の進行で議論した。

主体性を育てる企業文化の醸成を

「主体性を育てる企業文化の醸成を」と題して、米倉氏は「総産出量」をテーマに、アステラス製薬代表取締役会長の安川健司氏、クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン代表取締役社長の若月貴子氏、アトラエ代表取締役CEOの新居佳英氏が登壇し、法政大学大学院教授の米倉誠一郎氏の進行で議論した。

また、「持続的なイノベーションを生み出すために、心理的安全性の担保を前提とした企業文化の再構築や、部門横断的な目標評価と指標による報酬制度の導入」が話題に挙げられた。

パネルセッション

「次代を担う経営者の挑戦」をテーマに、ゲストスピーカーとして、荏原製作所取締役代表社長兼CEOの浅見正男氏、マネックグループ代表執行役社長CEOの浅見祐子氏が登壇し、モデリーターのボードアドバイザー代表取締役社長の佃秀昭氏の進行で議論した。

佃氏は「変革の時代における経営体制の構築」と題して、問題提起した。国際競争力が低迷している現状の打破へ向け、硬直的な労働市場の開放と、企業の新陳代謝促進の必要性を指摘した。その改善策として、経営者の選抜や後継者の育成が力を与えようとの考えを示した。

荏原製作所は社長が参加したインタビューで「清明は権限を最後まで話を聞き、思っていること話した。」

2日目

「未来を切り拓く企業の組織変革」をテーマに、アステラス製薬代表取締役会長の安川健司氏、クリスピー・クリーム・ドーナツ・ジャパン代表取締役社長の若月貴子氏、アトラエ代表取締役CEOの新居佳英氏が登壇し、法政大学大学院教授の米倉誠一郎氏の進行で議論した。

また、「持続的なイノベーションを生み出すために、心理的安全性の担保を前提とした企業文化の再構築や、部門横断的な目標評価と指標による報酬制度の導入」が話題に挙げられた。

時間を創造する

生産性手帳 2024

全国主要書店・ネット書店等にて絶賛販売中!

(生産性出版 手帳担当) Tel.03-3511-4034 Fax.03-3511-4073  
https://www.jpc-net.jp/diary/